

令和6年能登半島地震に係るDMAT及びDPATの派遣について
(令和6年1月10日 9:00時点)

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震に対して、愛知県からの派遣要請により、名古屋市立大学医学部附属病院群から下記のとおり災害派遣医療チーム(DMAT)及び災害派遣精神医療チーム(DPAT)を派遣しました。

記

1 災害派遣医療チーム(DMAT)

【東部医療センター】

- (1) 令和6年1月2日(火)～同年1月6日(土)
1チーム(医師1名、看護師2名、業務調整員2名)
- (2) 令和6年1月7日(日)～同年1月13日(土) 予定
1チーム(医師1名、看護師2名、業務調整員1名※)
※業務調整員1名は、みどり市民病院からの応援

【市立大学病院】

- (1) 令和6年1月3日(水)～同年1月7日(日)
1チーム(医師2名、看護師2名、業務調整員1名)
- (2) 令和6年1月7日(日)～同年1月13日(土) 予定
1チーム(医師2名、看護師2名、業務調整員2名※)
※業務調整員1名は、みどり市民病院からの応援

【西部医療センター】

- (1) 令和6年1月4日(木)～同年1月7日(日)
1チーム(医師3名、看護師2名、業務調整員2名)

2 災害派遣精神医療チーム(DPAT)

【市立大学病院】

- (1) 令和6年1月5日(金)～同年1月8日(月)
1チーム(医師1名、看護師1名、業務調整員1名)

以上